## ポイントレース帆走指示書(08年01月13日変更)

08年1月7日 沼津フリート レース委員長 松坂浩志 ルール委員長 鈴木孝明

## 風上-風下コース特別規則

- 1. 適 用 規 則 本レースはJSAF競技規則(2005-2008)を適用する。但し、 「第7章90プロテスト委員会(b)」を除く
- コ ー ス① コミッティー(本部船)の揚げる数字旗により指示する。
  数字旗1:スタート→1マーク→2マーク→1マーク→2マーク→フィニッシュ
  - ② マークは全て反時計回りとする。
  - ③ コース短縮の場合、先頭艇が回航しようとするマークと音響信号2声と 共にS旗を掲揚した本部船又はマークボート間をフィニッシュラインとする。
  - ④ スタート信号後でもコミッティーは下記のいずれかの理由により、 その状況に応じて、コース短縮(音響信号2声と共にS旗を掲揚)する、 またはレースを中止(音響信号3声と共にN旗を掲揚)することがある。 A)スタート手順の誤り。
    - B) 悪天候(大幅な風向の変化を含む)
    - C)どの艇もタイムリミット内にフィニッシュできそうもない不十分な風。
    - D)マークが紛失している、または定位置にないこと。
    - E) 競技の安全または公正に直接影響するその他の理由。
- 3、スタート時刻 全クラス同時スタートとし、AM11:00とする 但し、スタートは時報によらず下記「4.」により行う。
- 4、ス タ ー ト① スタート信号

スタート5分前:コース旗(予告信号)を掲揚し音響信号1声を発する。

- "4分前:P、I、Z又は黒色旗(準備信号)を掲揚し音響信号1声を発する。
- " 1分前:P、I、Z又は黒色旗降下して、音響信号長音1声を発する。 スタート:コース旗を降下して音響信号1声を発する。
- \*計時は信号旗を優先し音響信号の不発は無視するものとする。
- ② スタートラインはスターボードの端となる本部線のマストとポートの端となる 黄色マークとの間とする。
- 5. フィニッシュ① フィニッシュラインは本部船の蛍光イエローフラッグ又はマークボートの蛍光 イエローフラッグとフィニッシュマークとの間とする。 また、本部船は所定の場所に位置するが気象条件等により錨泊して いないことがある。
  - ② フィニッシュマークは1又は2マークを兼ねることがある。
- 6. タイムリミット① **タイムリミットは当該レースのトップ艇フィニッシュ後30分とする。** 及 び② 第2レーススタートは第1レースの最終艇フィニッシュ時刻より出来る限り 第 2 レ ー ス 短時間にて行う。
  - スタート時刻③ タイムリミットをもってレースは終了する。
- 7. そ の 他① コミッティー(本部船)は蛍光イエローフラッグを掲揚している艇とする。
  - ② AP旗が掲揚された場合は「スタートしていないレースを延期する」である。
  - ③ N旗が掲揚された場合は「スタートした全てのレースを中止する。スタートエリア に戻れ、予告信号はN旗降下後1分後に発する。但し、その1分の間にレースを 再度中止又は延期した場合を除く」である。
  - ③ その他の規則は「ポイントレース帆走指示書」に準じる。